

# KOREA Report

October 2024

## CONTENTS

- \* Project 1: Heal House Dermatology
- \* Project 2: DayBeau Clinic Gwangju Sangmu

## 1. Heal House Dermatology

### Project Overview

Heal House 皮膚科は患者の待ち時間を尊重する空間である。ロビーの他にも診療室、管理室、パウダールームなど患者が通る付近に待合空間が設置されている。このような平面計画は「患者がリラックスし診療を待つことができる空間になってほしい」というクライアントの希望であったという。

清潔感のあるホワイトトーンのリビーは患者を明るい雰囲気ですて迎える。入口を抜けると正面に見える窓際上部と左側一部から入る自然光は白い壁を暖かく感じさせる効果がある。

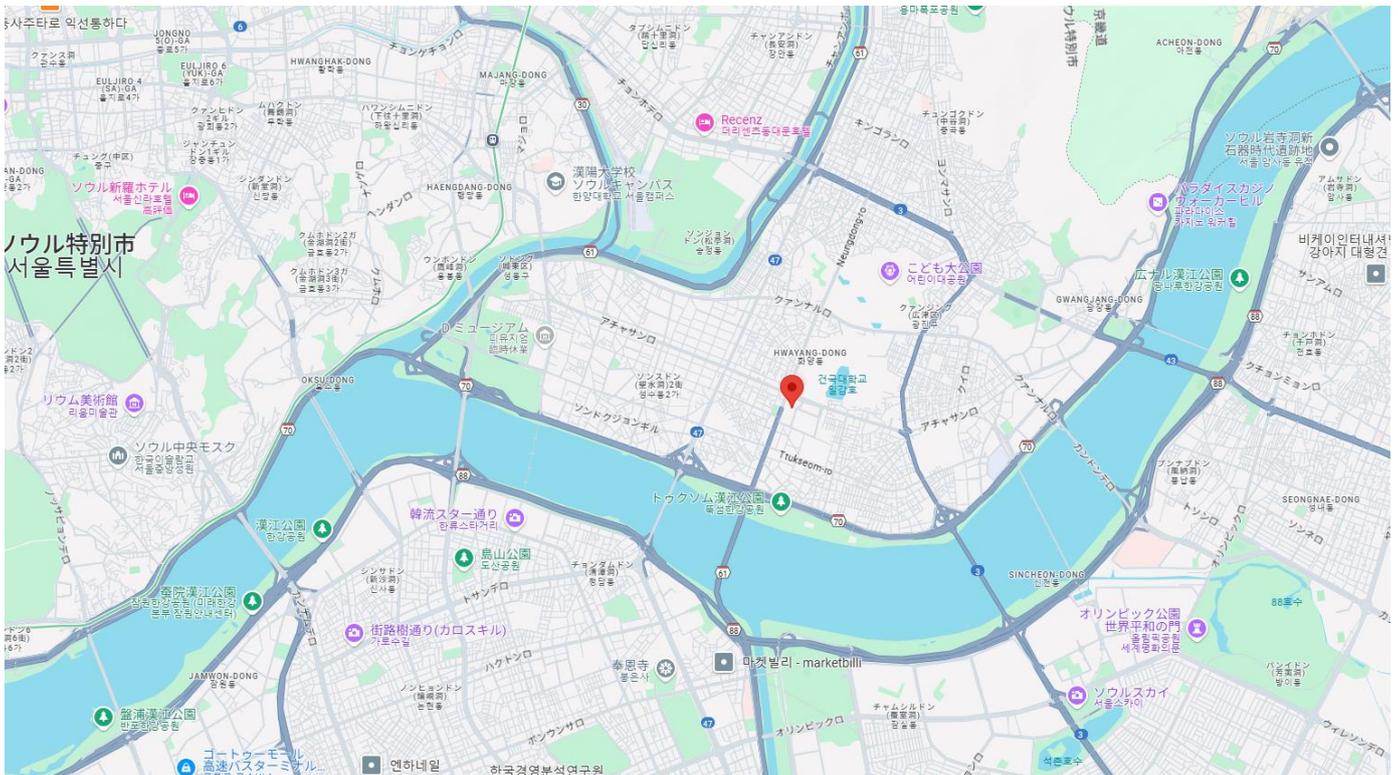
斜めに曲がった独特なロビーの各壁面は上部と下部に分けられている。同じ角からそれぞれ異なる角度に伸びていく上下部の壁面は、傾斜しながら塊感を形成し、視覚的に方向を案内してくれる。内側に連れ徐々に狭くなる形状の上壁は視線をレセプションデスクに集め、待合席にいる患者への視線を最小化にしている。

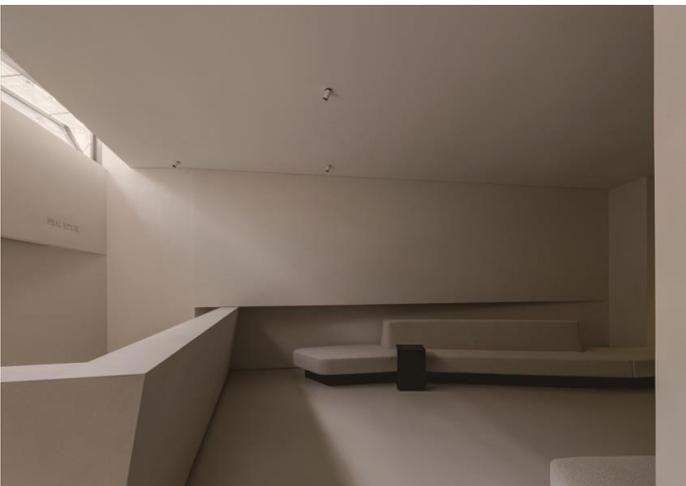
垂直の壁面がねじれてできた水平の隙間には間接照明を設置した。間接灯のトーンの違いは空間に立体感を与えてくれる。患者を考えるクライアントの心とデザインの繊細さによって仕上げられたこの空間は待機時間から休息时间へと変化する。

### Project Details

1. Brand: Heal House Dermatology
2. Type of Business: Clinic
3. Open Date: 4/2024
4. Size: 100 m<sup>2</sup>
5. Location: 2F, 90, Neungdong-ro, Gwangjin-gu, Seoul, Republic of Korea

### Location







## 2. DayBeau Clinic Gwangju Sangmu

### Project Overview

DayBeau 医院の設計で主要な課題は、機能面にフォーカスした空間のレイアウトによって面積に比べ狭くなったロビー空間と一方に偏ったエントランスの配置を克服することだった。空間に新しい中心点を描き、大きな円を描いて方向性を曖昧にした。円を基準に自由な形の待合席とデスクを配置し、カウンセリング室の壁の前面と側面をガラスで仕上げ開放感と深みのある空間を創造した。

DayBeau 医院のブランド・アイデンティティを空間の随所に融合させている。DayBeau 医院のシンボルは円形と似た形をしていて曲線のラインが魅力的に広がる。その他 DayBeau 医院のロゴをパターン化した床カーペットを設置。

空間に使用したメインカラーとポイントカラーの2種類の色は、形態的なデザイン要素を中心に空間全体が一つのように感じるよう検討されている。

DayBeau 医院は座る位置によって見える場面が異なる。外部から内部、内部から外部が見られる壁の間から見える緑の木、天井に映る木の葉の影までも顧客の目が留まるように設計されている。

### Project Details

1. Brand: DayBeau Clinic Gwangju Sangmu
2. Type of Business: Clinic
3. Open Date: 5/2024
4. Size: 760 m<sup>2</sup>
5. Location: 4F, 22, Sangmujungang-ro, Seo-gu, Gwangju, Republic of Korea

### Location Map

